

Kiho

広報きほう

Public Relations Kiho 2021 vol. 188

9月号

災害の記憶

特集 紀伊半島大水害から10年を迎えて

災害の記憶



町を一変させた豪雨。その被害は想像を超えるものとなつた。



01. 驚異的な豪雨で熊野川が氾濫し県道35号線が浸水。02. 被害状況の確認に向かう町と国土交通省の職員。03. 熊野川と相野谷川の合流地点の鮎田水門付近04. 成川飯盛地区的農協付近も浸水。05. 大里多目的集会施設付近。06. 取り残された住民の救助に向かう自衛隊員。07. 渋里地区では大規模な土石流が発生。08. 相野谷川の上流から木などが流れ、電柱をなぎ倒し止まる。09. 神内地区では、土砂崩れにより大量の流木が発生。10. 自衛隊により救出された鮎田地区的住民。11. 道路が崩落し、水道管が破損した成川上地地区。12・13. 浸水の影響で大量的の災害ごみが発生。14. 浸水により流された倉庫が鉄塔に挟まる。15. 大里津本地区を視察し、西田町長から説明を受ける野田元首相と鈴木三重県知事。(01. 紀南河川国道事務所提供。02・05・07～09・11～15. 紀宝役場所蔵。) 10. 陸上自衛隊久居駐屯地広報室提供。02～05・07～09・11～15. 紀宝役場所蔵。)

今
9月5日にかけて紀伊半島を襲い、猛烈な雨を降らせました。その雨量は、私たちの想像をはるかに超えるものとなりました。その年になります。

台風第12号は8月30日からも、いたるところで道路の通行止めや浸水などがあり、電話の不通や停電、断水など、ライフラインが停止した状態となりました。

また、熊野川や相野谷川などの河川の氾濫や土砂崩れなどにより、1名の方がお亡くなりになり、1名の方が行方不明になりました。そして、1,004棟の家屋が被害を受け、約200世帯が床上浸水の被害を受けるなど、町内のほぼ全地区にわたって、過去に例をみない甚大な被害がもたらされました。

今回の特集では、今一度その災害を写真や被災された方のインタビューなどを通して振り返ります。改めて自然災害の恐ろしさを知り、今後の防災・減災への取り組みにながればと思います。

年は、町に甚大な被害をもたらした紀伊半島の大水害から10年を迎える節目の年になります。



ひがしごち たかし
東口 高士 さん (鮎田)

Profil

災害時、鮎田区長として鮎田自主防災会長と連携し、避難所の運営や地域の連絡などに尽力されました。

当時は鮎田自主防災会長と2人3脚で活動しており、台風が来る前からデータを取っていました。浸水のスピードは早く、輪中堤を越えるデータが出てきたため、避難場所を鮎田の集会所から、高台にある大通寺と牛鼻神社に変更し、みなさんを避難させました。

当時は携帯が使えたため、ある程度の情報収集ができ、慌てることなく対応できました。一方で、普段付き合いがない人がいると

試行錯誤しながらも「遊びの中に防災を」

**防災・減災対策へと
地域のつながりか**



てらお くによし
寺尾 邦義 さん（大里）

Profile

ていったのか記録を付けて役場に報告していたため、名簿を作成することが大変でした。また、避難した人だけでなく、自宅待機の人にも食糧の支給を行っていたため、その点に行は苦労しました。今でも災害時にいろいろと記録したノートは大切に持っています。

未曾有の被害をもたらした台風第12号。ここでは、4人の方に当時の記憶や教訓、今後についてなど、お話を伺いました。

被災体験の記憶



ひじたに さだみ
聖谷 定三 さん (達里)

Profil

災害時、浅里区長を務め、
浅里地区で活動するボラ
ンティアの割り振りなど、
復興に尽力されました。

ボランティアのみなさんに感謝です

連日降り続く雨により、水位の予測が難しく、いつたん引いたと思った水が、いきなり水位を増して家に押し寄せたため、何も持たずに逃げるのが精いっぱいでした。

水が引き、動ける状態になつてから、浅里地区のみなさんがどこに逃げ、どこに避難したかを調べておく必要があると思い、聞けるところを聞いて回りました。

その後、9月5～6日にかけて、自衛隊のヘリコプターで浅里の住民全員が救助さ

ボランティアのみなさんに感謝です

語り継ぐことが大切 後世に災害を



かねだ ようぞう
金田 洋三 さん(成川)

Profile

4割が浸水被害に遭いました。5日になり、避難所を保育所から飯盛多目的集会施設に移し、避難者を飯盛地区自主防災会で支援しました。当時は、電気は使えましたが、断水していただため、大きく生活環境に影響しました。

2021 - 9 **Kiho** | 4

人以外は、鶴殿のふれあい会館で避難生活を行いました。避難所生活も長く、また災害の影響で浅里地区にも長い期間、入れませんでした。ようやく入れるようになり、家の片付けが少しずつできましたが、家中は泥や家具が散乱し、なにから手を付けてよいのかわからない状況でした。

そういう状況の中、大勢のボランティアさんが浅里地区に来てくれました。高齢化が進む浅里地区では、家の片付けなど支援が必要なところばかりで、割り振るのが大変だったことを覚えています。

ボランティアさんに助けてもらひなんとか片付けも進みました。あのときの感謝の気持ちは、今でも忘れられません。また、ありがたいことに、今でも、大雨が降つたり台風が来たりするときには、「どうですか」と心配して電話をかけてくれる人もいます。

災害は、想定外のことが起きるから発生するので、ここぐらいまでなら大丈夫と油断せず、危険だと感じたときは、早めの避難が大切です。そのときに備えて防災活動に取り組んでいきましょう。

また、浸水被害に遭った家の片付けなどは大変でしたが、被災していない人が積極的に協力してくれたことは、とてもうれしかったです。改めて、横のつながりの重要性に気づかされました。

この災害の経験を後世に継承していくことが私たちの役割です。この日を忘れないためにも、災害を経験した人が積極的にその地域に住んでいた方に語り継いでください。

その経験や教訓が後世への救いになることを願います。

必要なものを選別し 宅配活 動を行いました。

4割が浸水被害に遭いました。5日になり、避難所を保育所から飯盛多目的集会施設に移し、避難者を飯盛地区自主防災会で支援しました。当時は、電気は使えましたが、断水していいたため、大きく生活環境に影響しました。

7日に、避難所は閉設され、避難者はまなびの郷に移動しました。そして、10日からは、役場や社協などの救援物資の配給から、浸水被害に遭ったお宅や高齢者、赤ちゃんがいるお宅など、各家庭に



防災訓練には積極的に参加を

陸上自衛隊久居駐屯地
太田 智之 3等陸曹

第4中隊の第2派として、孤立地域の住民の救助および被災地の住民の捜索任務を行いました。

孤立地域の現場につくと、安否確認や捜索を行い、車や重機も入れないので、ひたすら呼びかけながら捜索を行いました。また、被救助者を運ぶ任務では、暗闇の中、道なき道を進み、気づけば下山しているということもありました。私自身、災害派遣は紀伊半島大水害が初めてで、現場の重い空気を肌で感じました。

みなさんにお願いしたいことは、防災訓練には、できるだけ参加してほしいということです。訓練することで災害が起きた際に、その経験が活きてきます。また、被災したら、スマホで情報収集しようとする人が多いのですが、災害時は使えないことが多いので、防災ハンドブックを用意しておくことが大切です。

第3中隊の分隊員として、人員の捜索や安否確認を行いました。

私が被災地に入ったときには、水が引いており、橋の上に木や枝が乗っていたり、車が縦に立っていたりと悲惨な現場を目の当たりにしました。

印象的だったことは、住民の安否確認を行う際に、区長が住民の顔と名前が一致しているため、容易に進んだことです。改めて、災害時の横のつながりの重要性を感じました。

災害は、いつ、どこで起きるかわかりません。日ごろの備えとして、防災グッズや家族同士の安否確認方法など、準備をしておくことが大切です。また、日ごろから横のつながりを作つておいてください。いざというときや困ったときの助けになります。



横のつながりを大切に

陸上自衛隊久居駐屯地
辻 啓介 3等陸曹

自然を甘く見ないでほしい

陸上自衛隊久居駐屯地
吉田 静雄 陸曹長



第4中隊の第1派として、当初は、被災地の現地確認や経路偵察、夜間避難できていない方の再確認などをを行い、その後、食料や水を配ったりする支援をメインに行いました。

被災地では、浸水により道路と川の境界がわからぬので、どのように行動し、どこから手をつければいいのか判断に迷うことがありました。また、被救助者を搬送するにも、車が入れないため、人の手で運ぶしかないという状態で、機動力が失われるため大変でした。

災害派遣で感じることは、自然を甘く見ないでほしいということです。この程度なら問題ないと思うと取り返しがつかなくなります。命があれば何とでもなります。少しでも不安を感じたら、最優先で自分の命を守る行動をとってください。

自衛隊の記憶

町内で109人の人命救助を行った陸上自衛隊。ここでは10年前、町内で救助・捜索を行った4の方にお話を伺いました。

第3中隊の分隊員として、川沿いの民家の安否確認をメインに行いました。私たちが行ったときには、水が引いている状況だったので、特に水に入るこ

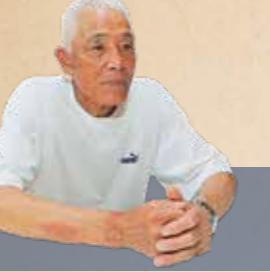
とはなく、各民家一軒一軒を徒歩で周り、住民の人の安否を確認するという任務を行いました。

被災地に着き、車から降りたときの景色を今でも覚えています。水が引いた状態だったので、民家や壁などに水位のあとが残っており、改めて、台風第12号の被害の大きさを知り、衝撃を受けました。

みなさんは、日ごろの準備として、ハザードマップを確認し、危険な場所や、避難場所をしっかり確認してください。そして、自分の住む地域に愛着を持ってください。自分たちの地域は自分たちで守るという意識を持つことが大切です。

自分が住む地域に愛着を

陸上自衛隊久居駐屯地
山本 貴太 3等陸曹



最優先に命を守る行動を

元紀宝町消防団団長
向井 治 さん



消防団として地域防災力の向上を

紀宝町消防団団長
逢野 統一 さん

私は災害当時、消防団の団長を務め、台風第12号の対応を行いました。消防団としての最初の活動は、河川警戒や避難誘導、救助活動でした。その後は328日間にわたり、捜索活動などを行い、多くの消防団員が尽力してくれました。

大きな災害があった場合は、身近なところから救助の輪を広げていってほしいと思います。ただ、まずは、自分の身を守る行動を最優先に考えてください。

そして、みなさんに伝えたことは、前もって避難することの大切さです。無駄足になってしまってもいいので、避難してください。また、家族と「どこに逃げるか」話す機会を作り、いざというときに動けるようにしておいてください。



01. 大里永田地区で川の氾濫状況を確認する町職員と消防団員。02・03. 消防団による復旧活動。

台風第12号のときは紀宝町で勤務していました。相野谷川の氾濫により「若い子どもがいるため自分たちで避難所に向かえない」と鮎田地区の住民からの通報により出動しました。玄関先と聞いていた水位は到着時には2階近くまできており、付近住民も急な水位の上昇に避難できていませんでした。救命ボートで高台にある大通寺に住民を繰り返し搬送するも、水位は感電の危険がある電線と同じ高さになり、隣の家に向かうにも電線のないルートを探し回り込む必要がありました。

また救助活動時、浮いた家具や割れた食器等が活動の妨げになることが多くありました。地震対策の家具固定は被害時にも有効です。ぜひ設置ををお願いします。

事前にできること、備えられることは備える

熊野市消防署紀宝分署
尾崎 剛 分隊長



した。2階の窓や屋根から高齢の人をボートに乗せる活動は転落などの危険があります。70人ほどの避難者の中には足の不自由な人も多く、歩けない人は背負っての移動となりました。険しい山道である上に、小石を含んだ土砂崩れが発生するか分からぬ状況でしたが、午前5時ごろには全員を浄水場まで届けることができました。それでも全員を救助できたのか確証が持てず大変不安でした。

救助や避難活動には危険が伴います。子どもや高齢者のいる家庭、ペットを飼われている家庭での救助避難活動は更に困難となります。ぜひ、早い避難を心がけてください。



陸上自衛隊久居駐屯地
山本 貴太 3等陸曹

支援の記憶

台風第12号の影響で町は、今まで経験したことのない甚大な被害に遭いました。

そういった中、9月5日に災害ボランティアセンターが開設され早期の生活復興に向けて尽力されました。また、国・県をはじめ各種団体からも、数多くの方々が支援に駆けつけ、町の早期復興に尽力いただきました。

そうしたさまざまな支援があり、町は着々と復興・復旧への歩みを進めました。そして、紀伊半島大水害の教訓から、浸水被害が多い地区での高台整備を行い、また、断水の経験から、6地区に耐震性貯水槽を新たに整備するなど、人の命が一番を基本に、10年間でソフト、ハード面でさまざまな整備を行いました。



災害時こそ人と人とのつながりを大切に

紀宝町社会福祉協議会
ほりきり たかこ 貴子さん

ボランティアセンターを立ち上げた経緯は、平成16年台風第21号のボランティアに参加したときに、もし、紀宝町に大規模な災害が起きたら、ボランティアを調整する役割が必要だと考え、平成19年に組織を立ち上げました。また、ボランティアのリーダーとなる、コーディネーターも併せて育成を始めました。

そうした経緯があり、平成23年の台風第12号のときには、災害ボランティアセンターを開設しました。

今でも記憶に残っていることは、運営していく中で、ボランティアの募集を町内だけでなく、町外に広めると、瞬く間に人が集まり、全国各地から駆けつけてくれたことです。改めて、人の温かさを感じました。一方で、被災地のニーズが刻一刻と変化しているため、常に新しい情報を収集しておくことの難しさを感じました。

紀伊半島大水害を受けて、現在では、災害ボランティアコーディネーターが約100人ほど在籍しています。

みなさん一人ひとりに今からでもできることはたくさんあり、どの世代の人でもそれぞれの役割があります。一緒にになって考え、災害に強いまちづくりに取り組んでいきましょう。



01.全国から支援物資が数多く届く。02.自衛隊による給水活動(陸上自衛隊久居駐屯地広報室提供)。03.家屋の片づけを行うボランティアのみなさん。04.避難所前では、温かい料理を振る舞う炊き出しも行われました。05.飛雪の瀧周辺を清掃するボランティアのみなさん。06.全国から紀宝町の復興のために集まったボランティアのみなさん。07.復興支援イベント「元気やで!紀宝町」。08.復興を願う催し「鮎田みんなの復興祭」。09.復興を祝う記念イベント「元気やで!紀宝町川丈感謝まつり」。10.大規模災害時の避難場所および救援・復旧活動の拠点として整備を進める成川高台防災公園。11.一時避難所として令和3年度に整備された鮎田地区高台。



減災の記憶

タイムラインの策定

町では、平成23年の台風第12号を教訓として、人の命が一番を基本的に、防災・減災対応を確実かつ円滑に行うことを中心に、全国に先駆け、平成27年2月に事前防災行動計画「タイムライン」を策定しました。

タイムラインとは、台風などの災害が発生するまでに、事前の防災対応を「いつ」「だれが」「なにをするか」を定めた行動計画で、

防災対応や避難行動などを円滑にすることができます。また、タイムラインを策定したことでの、先を見越した早め早めの対応が可能となり、関係機関が連携することで、相互の役割が明確化されました。そして、災害後の「振り返り」を行うことで、課題や教訓の継承を行っています。

地区別タイムライン

ばいいかを念頭に策定されています。

家庭でタイムラインを

災害はいつ、どこで、どのように起きるか予測がつきます。

そのため、平時から「危険がおよぶ前にどこに避難するか」など、どの段階で行動に移すかという、自分なりのタイムラインとして町内5地

がおよぶ前にどこに避難するかなど、どの段階で行動に移すかという、自分なりのタイムラインを作つておくといざとい

うときには慌てず行動ができます。

そして、そのことを家族や周りの人と共有しておくことも大切です。地域住民同士のつながりは、災害時においても、平時においても必ず、みなさんの力になります。いきなり完成させることはありません。できることから一つずつ進めましょう。



浅里地区タイムライン策定の様子

大里地区タイムライン策定の様子

町タイムライン策定委員会の様子

【日時】 9月11日(土)

午前9時～10時40分

・鵜殿、神内、井田地区

防災行政無線の「大地震発生」放送の後、一時避難所に避難し、大津波警報解除後に各避難所に避難する

地震津波避難訓練

・それ以外の地区

防災行政無線の「避難指示」発令後、各避難所に避難する水害避難訓練

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止となる可能性があります。

▼詳しくは、役場総務課防災対策室（☎ 33-10335）までお問い合わせください。



過去の訓練の様子

災害が起きたあの日、あのとき、みんなはなにを想い、なにを見ましたか。刻々と上昇する水位、押し寄せる濁流、轟音を鳴らしながら崩れる山、その大きな爪痕は今でも町内のいたるところで、見ることがで

きます。

あの災害から10年を迎え、当時を知らない子どもたちも増えてきており、地域によっては、次第に記憶は薄れ、風化し始めているのかもしれません。

大切なことは、地域で記憶を残し、引き継ぐということです。地域ごとに起きた災害は違うため、その災害に合った日々の準備を行うことが、防災・減災につながります。

できることから少しづつ始めていきましょう。

本

年は、町に甚大な被害をもたらした紀伊半島大水害から10年を迎える節目の年となります。

当災害は、河川の氾濫や土砂崩れなどが多発発生し、1,000棟を超える家屋が浸水するなど、過去に例を見ない未曾有の被害をもたらし、町民のみなさまの心にも大きな爪痕を残した出来事となりましたが、関係機関のみなさまの格別のご支援をはじめ、みなさまお一人おひとりの支え合いや助け合いの力を結集することで早期の復旧、復興につながったことと確信しております。

今後も、「人の命が一番」を基本に、災害における被災者ゼロを目指し、町民の方々が「自分の命は自分で守る」という防災意識の醸成を図り、引き続き地域のみなさまと連携、協同しながら防災・減災力を高めるまちづくりを進めています。



西田 健 紀宝町長



わかるもの
④助成対象者、保護者等、扶養義務者のマイナンバーの
療費の場合のみ)
帳のいづれか(障がい者医療費の場合は)
わざくらしの扶養義務者等、扶

関で領収証明書(役場様式)までお問い合わせください。
または、受診された医療機関で領収証明書(役場様式)を提出して下さい。

合 33 ▼詳しくは、役場福祉課(0339)までお問い合わせください。
または、受診された医療機関で領収証明書(役場様式)を提出して下さい。

表① 福祉医療費助成制度の対象者と助成額

助成の種類	対象者	助成額
障がい者医療	<ul style="list-style-type: none"> 身体障害者手帳1~3級の認定を受けた方 知的障がい者と判定された知能指数50以下の方 精神障害者保健福祉手帳1級の認定を受けた方(通院分のみ) 	<ul style="list-style-type: none"> 医療費の自己負担額 ※医療費の自己負担額については、いたん医療機関にお支払いください。(現物給付対象の方以外) ※助成対象となる「自己負担額」は、高額療養費として支給される額や加入医療保険からの附加給付金などを除いた保険診療額とします。
一人親家庭等医療	<ul style="list-style-type: none"> 一人親家庭の父または母と、18歳年度末までの児童 父母のいない18歳年度末までの児童 	<ul style="list-style-type: none"> 入院時の食事療養費に係る標準負担額
子ども医療	18歳年度末までの児童	
65~69歳老人医療	65歳~69歳の方	<ul style="list-style-type: none"> 通院:医療費の自己負担額が、医療機関ごとに1か月につき8,000円を超えるとき、医療費総額の1/10 入院:医療費の自己負担額から44,400円(非課税世帯の方は24,600円)を差し引いた額の1/2
寡婦医療	法的寡婦のうち60歳~64歳の方	

※所得制限はありません。

※保険証に変更があった場合や転出等で受給資格を失った場合は速やかに手続きをお願いします。

町では、保健の向上と福祉の増進を図るために、表①の対象者に対して医療費の助成を行っています。この制度は、対象となる方であっても、受給資格の申請をしないと助成を受けることができません。まだ申請をされていない方は、役場福祉課で手続きをしてください。

【受診方法】受診時に特別な手続きは不要です。【申請方法】保険診療分のわかる領収書の原本を1か月分ごとにまとめて申請してください。または、受診された医療機関で領収証明書(役場様式)を提出して下さい。

▼詳しくは、役場福祉課(0339)までお問い合わせください。
または、受診された医療機関で領収証明書(役場様式)を提出して下さい。

福祉医療費助成制度を ご利用ください!

申請により、医療費の助成が受けられます
◆新規の申請に必要なもの
①健康保険証
②金融機関の通帳
③身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいづれか(障がい者医療費の場合のみ)
④助成対象者、保護者等、扶養義務者のマイナンバーのわかるもの

◆医療機関での受付方法と 助成金の振り込み時期



Information 役場福祉課

Information 役場総務課

託します 私の未来 この一票

9月12日は、三重県知事選挙の投票日です

◆投票できる方

【年齢要件】町の選挙人名簿に登録された平成15年9月13日以前に生まれた方
【住所要件】令和3年5月25日以前から、引き続き3か月以上、町に住民登録されている方(5月26日から6月1日までの間に転入された方は、9月1日以降であれば投票が可能です)

◆投票時間

投票日当日は、各投票所とも午前7時から投票できます。ただし、投票所により閉鎖する時刻が異なりますので、ご注意ください。

投票区	投票所の名称	投票時間
第1	桐原生活改善センター	午前7時~午後6時
第2	高齢者生産活動センター(平尾井)	午前7時~午後7時
第3	大里多目的集会施設	午前7時~午後7時
第4	高岡防災センター	午前7時~午後7時
第5	鮎田構造改善センター	午前7時~午後7時
第6	北檜杖多目的集会施設	午前7時~午後6時
第7	旧矢渕中学校浅里分校	午前7時~午後6時
第8	中村多目的集会施設	午前7時~午後7時
第9	成川生活改善センター(下地)	午前7時~午後7時
第10	神内構造改善センター	午前7時~午後7時
第11	上野農事集会所	午前7時~午後7時
第12	井田公民館	午前7時~午後7時
第13	鵜殿地域交流センター	午前7時~午後7時

◆開票の日時・場所

【日時】9月12日(日) 午後8時10分から
【場所】紀宝町生涯学習センター まなびの郷

◆期日前投票

投票日当日に仕事や旅行などで投票できない方は、「期日前投票」ができます。

【期間】8月27日(金)~9月11日(土)

【時間】午前8時30分から午後8時まで

【場所】鵜殿地域交流センター

◆不在者投票

入院または施設に入所されている方、身体に重度の障がいのある方、仕事や学校などで町外に住んでいる方は、以下のとおり「不在者投票」ができます。

・病院や施設での不在者投票: 指定された病院や施設に入院(入所)中の方は、その施設内で投票することができます。院長または施設長にお申し出ください。

・郵便による不在者投票: 身体に重度の障がいのある方で、要件を満たして「郵便投票証明書」の交付を受けた方は、自宅で投票ができます。

・滞在地での不在者投票: 紀宝町に住所があり選挙人名簿に登録されている方のうち、町外に滞在している方は、事前に請求をすれば、滞在先の市区町村の選挙管理委員会で投票することができます。

◆特例郵便等投票制度

新型コロナウイルス感染症により宿泊・自宅療養等をされている方で、一定の要件に該当する方は郵便により投票ができます。本制度による投票を希望される方は、お早めに下記連絡先までお問い合わせください。

▶詳しくは、町選挙管理委員会(役場総務課内 33-0333)までお問い合わせください。

第7投票区の投票所が変更

昨年の台風第14号による浅里地区土砂崩れの影響により、今回の知事選挙では第7投票区の投票所が、今までの「浅里生活改善センター」から「旧矢渕中学校浅里分校」に変更となりますので、ご注意ください。

会場の位置は右の図のとおりです。





Information 役場みらい健康課

日本人の2人に1人はがんにかかるといわれています

胸部X線(肺がん・結核)検診・大腸がん検診を実施

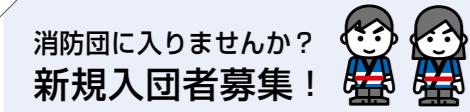


伊勢湾台風で熊野川が氾濫し、成川地区が浸水する様子（紀宝町役場所蔵）

消防団に入りませんか？ 新規入団者募集！

消防団では新規団員を随时募集しています。条件は、紀宝町に居住または勤務している18歳以上の人で男女は問いません。

▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎3-0335）までお問い合わせください。



消防団に入りますか？ 新規入団者募集！

消防団では新規団員を随时募集しています。条件は、紀宝町に居住または勤務している18歳以上の人で男女は問いません。

▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎3-0335）までお問い合わせください。

9月1日は、「防災の日」

9月1日は、関東大震災が発生した日であるとともに、台風シーズンを迎えるとともに、発生しやすい時期でもあります。昭和34（1959）年の伊勢湾台風で戦後最大の被害を受けたことをきっかけに、災害に対する備えと意識を高揚するため、「防災の日」が制定されました。

大きな被害をもたらす台風は秋に多く発生しており、「昭和の3大台風」と呼ばれています。伊勢湾台風、室戸台風、枕崎台風もすべて9月に上陸しています。台風は太平洋高気圧の縁に沿って北上しますが、秋になって太平洋高気圧の勢力が弱まる、そのため直撃しないことがあります。島と重なり、台風の通り道となるため直撃しないこともあります。

島大水害を教訓とし、9月4日を「市民防災の日」としています。月日が経つにつれて記憶は風化していきますが、私は災害が多い土地に住んでいたというふうなことを再認識して、避難経路の確認や防災グッズの見直しなど、いま一度防災意識を高め、いつ起こるか分からない災害への備えをしておくことが大切です。

消防団に入りますか？ 新規入団者募集！

消防団では新規団員を随时募集しています。条件は、紀宝町に居住または勤務している18歳以上の人で男女は問いません。

▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎3-0335）までお問い合わせください。

消防団に入りますか？ 新規入団者募集！

消防団では新規団員を随时募集しています。条件は、紀宝町に居住または勤務している18歳以上の人で男女は問いません。

▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎3-0335）までお問い合わせください。

● お仕事は？ 通信業です。ケーブルを張つたり電柱を立てたり、電話工事などをしています。

● 入団のきっかけは？ 10年ほど前、地元に戻ったときに知人から誘われ、地域に貢献できたらと思い入団しました。

● 普段の心構え 最近はD-O-Yにはまっています。庭に人工芝を張つてウッドデッキを作りました。

● 趣味は？

数年前に操法の大会に向けて練習をして、技術を磨きました。今後もさらに訓練に励み、要請があればいつでも出動できるように努めています。

● 滨地 都茂さん
（第1分団井田班・37歳）

● 月の消しメン☆ 団員紹介 No.6

いま一度、災害への備えを

Fire Report ~JUNIOR FIREMAN TEAM~

その7



保存食の
チェックも忘れずに

令和3年度「胸部X線(肺がん・結核)検診」と「大腸がん検診」を下記のとおり実施します。

どちらも申し込みは不要です。この機会にぜひ受診してください。

◆ 胸部X線(肺がん・結核)検診 ～レントゲン車によるX線検査～

【対象】

40～64歳：肺がん検診
(昭和56年4月1日以前に生まれた方)
65歳以上：肺がんと結核検診
(昭和31年4月1日以前に生まれた方)

【料金】 無料

【受診】

- ◎ 40～59歳の方
 - ・受診票の個人通知はありません。みらい健康課または各検診会場で受診票を配布します。
 - ※検診時でもかまいません。
- ◎ 60歳以上の方
 - ・受診票は9月中旬に個人通知します。必要事項をご記入のうえ、会場にお持ちください。

◆ 大腸がん検診 ～2日分の採便による検査～

【対象】 20歳以上

【通知】 個人通知はありません。

【料金】 200円 ※70歳以上は無料

【備考】 便秘薬を服用しても構いません。

▶詳しくは、役場みらい健康課（☎3-0335）までお問い合わせください。

胸部検診と大腸がん検診の日時と場所

月／日	会場	受付時間
10月10日 (日)	井田公民館	9:20～10:40
	役場駐車場(防災拠点施設下)	13:30～15:10
10月11日 (月)	下桐原バス停横	9:20～9:40
	阪松原生活改善センター	10:20～10:40
10月12日 (火)	平尾井高齢者生産活動センター	11:10～11:50
	上野農事集会所(つどい館)	13:40～15:10
10月13日 (水)	茶屋地構造改善センター	9:10～9:40
	下り場集落センター	10:20～10:40
10月14日 (木)	中村多目的集会施設	11:30～12:00
	鷄殿ふれあい会館	14:00～15:20
10月15日 (金)	永田青年クラブ	9:10～9:30
	大里多目的集会施設	10:30～11:20
10月16日 (土)	飛雪の滝キャンプ場	13:20～13:40
	北桧枝多目的集会施設下	14:00～14:20
10月17日 (日)	鮎田構造改善センター	15:00～15:40
	小畑就業改善施設	9:20～9:40
10月18日 (月)	飯盛多目的集会施設	10:30～11:00
	下地生活改善センター	14:00～15:20
10月19日 (火)	上地多目的集会施設	9:20～10:00
	高岡和田地バス停前	10:40～11:00
10月20日 (水)	相野谷診療所駐車場	11:30～12:00
	まなびの郷(下駄車場)	14:00～15:30
10月21日 (木)	給食センター駐車場(神内)	9:30～10:50
	役場駐車場(防災拠点施設下)	13:00～14:40

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場にお越しになる際はマスクの着用と体温の測定をお願いします。

※各会場では大腸がん検診の容器の配布および提出の受け付けもしています。

容器(大腸がん検診)の配布・提出について

場所	配布時間	提出時間
みらい健康課	期間：10月6日～10月20日 8:30～17:15	期間：10月10日～10月24日 8:30～16:00
相野谷診療所	8:30～17:15	8:30～16:00

※各施設は、土・日・祝日は休みです。

Local
Cooperator

地域おこし協力隊活動日誌

vol.52

げんき塾のメンバーが三反帆遊覧を体験

7月中旬、町の若手有志で構成される「紀宝町げんき塾」のメンバーに、熊野川体感塾の三反帆遊覧体験に参加していただき、そこで自分が船頭として三反帆を操船しました。

「紀宝町げんき塾」は、町を元気にすることを目的として組織され、私自身もメンバーの1人として活動しています。今年は動画の制作に力を入れて活動しており、その動画制作の第1回の活動として、三反帆の遊覧体験が取り上げられました。町内に住んでいても、三反帆を体験し



三反帆を操船する北原さん

たことのないメンバーも多く、実際に体験することで、三反帆をはじめとした熊野川流域の文化を知ってもらうことができます。また、私自身の船頭の練習の一環という位置づけであり、大変ありがたい機会でした。

実際に、お客さまを乗せて運航したことはほとんどないため、実施前はとても緊張しましたが、当日は風や川の流れがほどよく、無事にげんき塾のメンバーを案内することができました。

参加したメンバーからは、「想像していたよりもよかったです」「揺れがほとんどなく、とても気持ちよかったです」といった感想を聞くことができ、とてもうれしかったです。

町内のみなさんも、まだ体験したことのない人は、ぜひ一度三反帆を体験してみてはいかがでしょうか。

紀宝町げんき塾
YouTubeチャンネル



ごみは資源のコーナー

プラスチック製容器包装の出し方

商品本体や外袋に記載されているプラマークを目印に分別してください。ただし、商品によっては、ふたの部分が「プラ」で本体が「紙」というものもあります。また、プラマークがあっても、「容器・包装」ではないプラスチックは出すことができないので注意してください。



ポイント♪

ストロー、パラン、湿布のフィルムは「容器・包装」ではないので、可燃ごみで出してください。



— 役場環境衛生課 (☎ 33-0338) —

紀宝警察署 からのお知らせ

ハンドサインで意思表示

三重県警察では、歩行者の安全確保とドライバーのマナー向上の取り組みとして、「横断歩道“ハンドサイン”キャンペーン」を実施しています。

◆横断歩道をわたるときの注意点

- ①少し手を上げ、ドライバーに顔を向けるなどして横断する意思表示をする
- ②安全を確認してから横断する
- ③横断中も周りに気をつける
- ④～③のことに気をつけ、横断する際や横断後にお礼の意思表示をしましょう。



—— 紀宝警察署 (☎ 33-0110) ——

浄化槽が 浸水してしまったら

浄化槽は台風や大雨などで浸水しても、水が引けば浄化槽内の水位も下がり浄化槽本体は通常どおり使用することができます。しかし、プロアー（浄化槽内の空気を送る装置）の故障などの被害が発生する場合があります。

町営浄化槽がこのような被害にあったときは、プロアーノの修繕や交換などは、町で対応します。

また、大量の土砂流入など自然災害により、浄化槽本体を入れ替えなければならない場合には、町が国の補助事業などを活用して、浄化槽の設置替え工事を行います。今後、くみ取り式便所や単独浄化槽からの設置替えを希望される方は、補助金（表①）

▼詳しくは、役場環境衛生課 (☎ 33-0338) までお問い合わせください。
参照) があります。補助金を活用した、町管理の浄化槽設置をご検討ください。



町営浄化槽の ここがポイント!!

環境衛生課 中野良太

浸水でプロアーが壊れると

プロアーが故障すると、浄化槽内の微生物に酸素が届かなくなってしまい、正常に汚水処理ができなくなります。浸水したときなどは、プロアーが正常に動いているか確認をお願いします。

町営浄化槽は、浄化槽の維持管理を行うだけでなく、プロアーなどが故障した場合の修繕にも対応しています。

表① 浄化槽設置替え補助金の額

補助金の内容	補助金の額
浄化槽までの配管費用	上限6万円
単独浄化槽の撤去費用	上限9万円

洗濯物はまとめ、
洗濯回数を少なく！



シリーズ ストップ地球温暖化 その136

家庭ができる温暖化対策

~できることから始めよう~

今月のテーマ 洗濯機

▼詳しくは、役場環境衛生課 (☎ 33-0338) までお問い合わせください。
少額でこまめに洗濯するよりも、洗濯機の容量に合わせてまとめて洗濯した方が電気も水もお得になります。ただし、洗濯物を入れすぎると汚れが落ちにくくなるので注意が必要です。また、風呂水ポンプを使つて、お風呂の残り湯を再利用すれば水が節約できます。お風呂の温かいお湯で洗濯することで通常の洗濯では落ちにくい皮脂や油汚れもきれいに落とすことができます。

洗濯物はまとめ洗いを
定格容量の4割を入れて洗う場合と、8割を入れて回数を半分にした場合の比較

年間削減効果

電気 5.88 kWh
水道 16.75 m³
CO₂ 2.9 kg

年間節約金額

約4,510円

『出典：経済産業省資源エネルギー庁／家庭向け省エネ関連情報』

コロナに負けない！ ヴ・オ・ー・

12

9月10日～16日は自殺予防週間

「コロナうつ」を予防しよう



今度は幅口真夕保健師

ウォーキングも
ストレッス発散になります。



竹田仁香歯科衛生士

ウ

イルスは口や鼻などの粘膜から侵入し、気管

支や肺、小腸などで増殖します。お口の中を清潔に保ち、唾液の分泌を促すことで、ウイルスが入ってきたときに

防御できなくなり、感染のリスクを高めてしまいます。さらには、歯周病が悪化すると、

糖尿病や動脈硬化など基礎疾患を悪化させる要因になります。持病のある方は新型コロナウイルスも発症、悪化やすいと言われているため、お口の環境を整えておくことはとても大切です。

歯を大切に
しようね♪

新型コロナウイルス感染症が長期化していることで外出を控えたり、生活に不安を感じるなどストレスを感じやすく、いわゆる「コロナうつ」が増えています。

よく眠れない、食事がおいしくないなどの症状は、心のストレスが大きくなっているサインです。ストレスが溜まりすぎないよう、日々の生活で予防することが大切です。

「うつ」を予防するポイント

毎日決まった時間に寝て、起きるなど、できるだけ一定のリズムで生活することを心がけましょう。特に睡眠は、こころの疲れを回復するためにも重要です。

② 気持ちを整理する
なぐり書きでもよいので、心配ことや不安に思っていることを書き出して見ましょう。「今度のモヤモヤ」を整理することで、気持ちが楽になることがあります。

③ 感情を表現する
笑うことによってストレスが解消されたり、泣くことによって心が落ち着いたり、すっきりとした気分になります。感動したとき、悲しいときは我慢しないで、感情を表に出すことも大切です。

役場みらい健康課
0735-33-0355
平日 午前8時30分～午後5時15分

県自殺対策推進センター
0120-01-17823
平日 午後1時～4時

県立こころの医療センター
059-253-7821

▼ ここでの健康に関する相談
▼ 新型コロナウイルス感染症に関する「こころのケア相談窓口へ
今度はコロナうつの予防について紹介しましたが、うつ

竹田歯科衛生士の歯の健康ひと口メモ その187

今日のテーマ

感染症予防のためにもお口を健康に！

このようにお口の中が不衛生だと感染症を発症しやすく、重症化する傾向にあるため、日ごろからていねいな歯みがき、歯間ブラシやフロスなどを取り入れるとより効果的です。また、入れ歯の方は入れ歯もきれいに洗いましょう。お家でできるお口のケアをしっかりと行うことと、定期的に歯科医院で専門的なクリーニングなどのケアを行うことが大切です。



Cooking

楽しく、おいしい
簡単料理♪ その167

管理栄養士
島 博子

今日のお料理
ご飯がすすむ♪

やみつきチキン



One Point Advice
ににくとしょうがはチューも可♪
エネルギー(1人あたり): 約187kcal
塩分: 約1.4g

【材料(2人分)】

鶏むね肉	… 1枚	A 酒	… 大さじ1
片栗粉	… 大さじ1	酢	… 大さじ1
油	… 大さじ1/2	砂糖	… 大さじ1/2
酒	… 大さじ1	みそ	… 大さじ1/2
砂糖	… 小さじ1/2	しょうゆ	… 大さじ1/2
塩こしょう	… 少々	すりおろしににく	… 少々
		すりおろししょうが	… 少々
		白いりごま(すりごま)	… 大さじ1

【作り方】

- 鶏肉は皮をはがし(好みで)、繊維を断ち切るように食べやすい大きさに切る。
- ビニール袋やポウルに、①とAを加えて混ぜ合わせたら、15分ほど冷蔵庫で休ませ、片栗粉を加えてなじませ。
- フライパンで油を熱し、②を並べ弱～中火で両面をじっくり焼く。ある程度火が通ったら、Bを加えて、火が通るまでさらに焼く。

今度はコロナうつの予防について紹介しましたが、うつ

子どもとお母さん(会場 鵜殿福祉センター)

日	内容と開催時間
28日	すぐすぐ育児相談(午前9時30分～11時)

*※予約: 詳しくは、役場みらい健康課(☎33-0355)まで。

9月の休日救急当直医

日	病院名	内科・外科
5日	笠屋内科外科	☎(21)2917 外科
12日	ましうクリニック	☎(29)7800 内科
19日	すずきこどもクリニック	☎(28)0111 小児科
20日	みね内科クリニック	☎(22)5551 内科
23日	新谷クリニック	☎(23)2226 外科
26日	真砂小児科	☎(29)7313 小児科
日・祝	紀南医師会応急診療所	☎0597(88)1001 内科

*※変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。
※診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センタークールセンター(☎059-229-1199)にご相談ください。

Calendar

Health September Calendar

9月の健康カレンダー

介護予防事業(対象: 65歳以上の方)

日 会場と開催時間

◆ チェアエクササイズ	
1・22日	まなびの郷 (午前9時15分～10時15分)
3・10・17日	大里多目的集会施設(午前9時15分～10時15分)
◆ まちかどエクササイズ	
1・8・22日	まなびの郷 (午前10時30分～11時30分)
3・10・17日	まなびの郷 (午前9時15分～10時15分)
◆ スマイルヨガ	
3・10・17・24日	鵜殿福祉センター(午前10時45分～11時45分)
2・9・16・30日	まなびの郷(午前10時45分～11時45分)
◆ スポーツボイス	
7・21日	まなびの郷(午前9時30分～10時30分)
	(午前10時45分～11時45分)

* 新型コロナウイルス感染拡大防止等のため変更になる場合があります。
参加者は個別通知を確認し、ご参加ください。
※ 要予約: 詳しくは、役場みらい健康課(☎33-0355)まで。

災害の記憶を風化させないために

紀伊半島大水害時の写真を展示

自衛隊三重地方協力本部熊野地域事務所は7月20日から9月30日までの間、ウミガメ公園で自衛隊の災害派遣写真展を開催しています。

これは、当時の災害現場での自衛隊活動を振り返り、今後の防災に役立ててもらおうと行われたもので、紀伊半島大水害の災害派遣活動をはじめとし、平成23年の東日本大震災と令和元年に関東・東北地方に被害をおよぼした台風第19号における災害派遣活動の写真が展示されています。

熊野地域事務所の松谷所長は、「さまざまな方々からの支援をいただき、災害派遣活動を行うことができました。この写真を通じて未来につなぐメッセージになることを願います」と話していました。



Town topics

7 / 20

写真に目を奪われる来場者



01. ウミガメの甲羅をタワシでしっかりと磨く。
02. ウミガメと触れ合う子ども。

ウミガメふれあいパークで清掃作業

ピカピカの姿でお迎えの準備

ウミガメ公園は7月19日、ウミガメふれあいパークのプール清掃を行いました。

これは、ウミガメ公園を訪れる人に、きれいなプールで泳ぐウミガメの姿を楽しんでもらおうと、年に数回行っているものです。

今回はウミガメサポーターと「ウミガメネットワーク」の会員たち合わせて17人が参加しました。

参加者たちは感染症対策のため、2組にわかれ、ウミガメの甲羅についてのコケを磨き落としたり、ウミガメの大きさや体重を測ったりするなど、楽しそうにウミガメと触れ合っていました。

Town topics

7 / 19



全国制覇を成し遂げた仲川晴智選手(左)

Town topics

7 / 30・31

令和3年度全国高校総体ソフトテニス男子個人戦

仲川晴智選手がペアで全国制覇!!

全国から予選を勝ち抜いた314ペアが出場し、トーナメントが行われた、令和3年度全国高校総体ソフトテニス競技大会男子個人戦が7月30・31日、石川県能登町で開催され、紀宝町出身で三重高校に在学中の仲川晴智選手が近藤拓空選手とのペアで見事優勝し、悲願の全国制覇を成し遂げました。

小学校1年生から神内ジュニアソフトテニススポーツ少年団でソフトテニスを始めた仲川選手は、神内小学校、矢渕中学校を卒業後、強豪の三重高校に進学しました。

仲川選手は、「今まで支えてくれた人に結果で恩返しができて、とてもうれしいです。次の目標は、三重とこわか国体でも日本一を取ることです」と話していました。

全国町村会の理事会において

西田町長が全国町村会の副会長に

にしだけん 西田健町長は7月15日、全国町村会の理事会において、全国町村会の副会長に選任され、30日には、職員から花束が贈られました。

同会は、743町と183村の計926町村で構成され、町村を中心とした地方自治の振興・発展に向けた政策に関する各種の調査・研究や政府・国会に対する要望、地方行政に関わりのある各種政府審議会などへの参加などの政務活動を行っています。

西田町長は「副会長として会長を支え、全国926町村の振興と発展、そして安全・安心で住みよいまちづくりのため、誠心誠意努力していきたい」と話していました。

Town topics

7 / 15



お祝いの花束と西田町長



01. 泡をさわる子どもたち。
02. ドライアイスの粉を空中に投げる様子。



ドライアイスの不思議を学ぶ わくわく科学教室を開催

町は7月17日、ふれあい会館で第1回わくわく科学教室「ドライアイスでモクモク」を開催しました。

これは、さまざまな実験を通して科学の不思議さにふれ、親しみを持ってもらうことを目的に行われたもので、ドライアイスを水やジュース、サラダオイルなどの液体に入れるとどうなるかを実験し、モクモクするものとしないものがあることを発見しました。

参加した子どもたちは、ドライアイスの正体を学んだ後、水と洗剤にドライアイスを入れて泡を立てたり、ドライアイスの粉を空中に投げて雲をつくりたりして、実験を楽しんでいました。

Town topics

7 / 17



01. 読み聞かせを聞き、元気に返事をする児童たち。
02. 色当てゲームをする児童。



楽しみながら英語でコミュニケーション

井田保でALTとの英語学習を実施

井田保育所は7月25日、ALTのスミス・クラーク・ケッターズ先生とクルブリー・ジョシュ・ロバート先生を招き、英語学習を行いました。

これは、幼児期から英語に触れることで、日本と異なる言語や文化について理解を深め、楽しみながらコミュニケーションをはかり、英語の発音や基本的な表現に慣れ親しむことを目的に町内の保育所で実施されています。

児童たちは、自己紹介をした後、ジェスチャーゲームや色当てゲームをして楽しみながら理解を深めていました。また、絵本の読み聞かせの中で、英語での問い合わせに元気に手をあげ、返事をするなど、積極的にネイティブな英語と触れ合っていました。

Town topics

7 / 25

はしゃぎっ子

9 月生まれの3歳児



居軒 梨心 ちゃん (鵜殿)

平成30年9月21日生まれ
健也さん＆美紀子さんの長女

プリンセスが大好きで、ダンスやお歌を歌うのがとても上手なりこです♪いつもかわいい笑顔でみんなをいやしてくれます。これからもお兄ちゃんと仲よくね。たくさん遊ぼうね♥…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(平成30年11・12月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は9月30日(木)まで。

若い衆登場



ドライブがてら海に行くことです。海に入つて泳ぐのもいいですが、海を眺めながら、波音を聞くだけでも、とても気分転換になります。

自然が豊かなところが好きなので、そのままの自然を活かした、ほかのところにはない魅力的な町になつてほしいです。

◆ 趣味は?

4月から役場産業振興課で農地管理などの仕事を担当しています。農地のことは難しいですが、農家の方が「大変やね、がんばれよ」などと声をかけてくれるので、がんばって早く仕事を覚え、みなさんのお役に立ちたいと思っています。

◆ 旅に行くとしたら?

温泉旅行に行つて、浴衣を着て温泉街を歩いたり、おいしいものを食べたりしたいです。

◆ 好きなタイプは?

中条あやみの様な大人っぽくて、きれいな人がタイプです。

◆ 夢は?

結婚して、ステキな家庭を築くことです。

宇井 穎信 さん (成川・19歳)

みんなのお役に立ちたい!

◆ お仕事は?

4月から役場産業振興課で農地管理などの仕事を担当しています。農地のことは難しいですが、農家の方が「大変やね、がんばれよ」などと声をかけてくれるので、がんばって早く仕事を覚え、みなさんのお役に立ちたいと思っています。

◆ 趣味は?

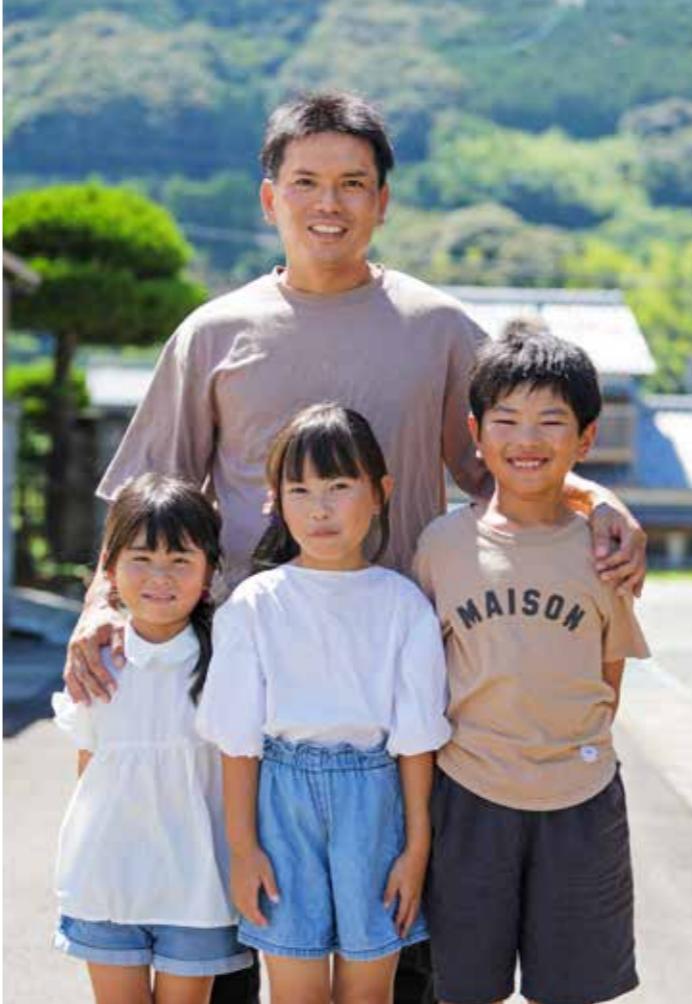
社会人になつてからは、地元で就職し、軟式野球のクラブチームに所属しました。野球に熱いメンバーやばかりで、全国大会にも3度出場し、野球に関して唯一自慢できることです。

◆ 町にひととじと?

10月今は成川の岸崎康次さんです。倉本さんからは、「いつもありがとうございます。また、筋トレ一緒にやりましょう。」



子どもたちとキャッチボール



私は、新宮市で生まれ紀宝町井田で育ちました。少年時代は、小学校2年生から始めた野球に夢中の野球少年でした。

小学3年生のときに病気で母親を亡くし、母親が大好きだった私にはとてもつらい経験でしたが、

男手一つで育てくれた父、いつもやさしくしてくれる姉、母親代わりになつてくれた叔母、やさしく声をかけてくれる近所の人たち、そして野球に支えられ、乗り越えることができ、みなさんには感謝の気持ちでいっぱいです。

倉本 昌明 さん (井田)

PROFILE

くらもと まさあき さん
野球とともに成長してきた倉本さん。「子どもたちにも野球を通じてさまざまな経験を積んでもらいたいと思います」と話していました。

私と家族と野球



9月

町の人口	- population -
令和3年7月末現在(前月比)	
人口	10,631 (-3)
男	4,969 (+3)
女	5,662 (-6)
世帯	5,224 (-2) (外国人を含む)

主な電話番号	- telephone -
役場 総務課	(33) 0333
役場企画調整課	(33) 0334
役場総務課(防災対策室)	(33) 0335
役場産業振興課	(33) 0336
役場基盤整備課	(33) 0357
役場税務住民課	(33) 0337
役場環境衛生課	(33) 0338
役場 福祉課	(33) 0339
役場みらい健康課	(33) 0355
役場出納室	(33) 0340
教育委員会	(33) 0341
議会事務局	(33) 0342
役場環境衛生課(水道)	(33) 0343
地域包括支援センター	(33) 0175
相野谷診療所	(34) 0011
町立図書館	(32) 4646
まなびの郷	(32) 0241
神内福祉センター	(32) 2023
鵜殿福祉センター	(32) 0957
子育て支援センター	(32) 4688
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-119

おかげ間違えのないように!

まどぐち国民年金 付加年金と国民年金基金

将来、より多くの年金を受け取りたい方のために、付加保険料(毎月400円)を納付する制度があります。これは、定額保険料(16,540円)とあわせて納付期限までに納付することで、「20歳老齢基礎年金に上乗せして給付が行われる、国民年金基金という公的な個人年金制度が必要です。

また、自営業など国民年金の第1号被保険者を対象に、老齢基礎年金に上乗せして給付が行われる、国民年金基金という公的な個人年金制度が必要です。

卒業すれば学士の学位を取得できます。また、半年だけ、在学することも可能です。

【出願期間】9月14日(火)必着
【出願場所】セントラル(059-1233-1170)までお問い合わせください。

詳しくは、放送大学三重学習センター(059-1233-1170)までお問い合わせください。

令和3年社会生活基本調査を実施

社会生活基本調査では、国民の生活時間の使い方やさまざまな活動状況を調べ、そのための基礎資料として活用されます。

調査対象地域では、9月上旬から調査員が各世帯を訪問し、調査をお願いする世帯には10月中旬までに調査票をお配りしますので、ご回答をお願いします。

インターネットでの回答もできますので、ぜひご活用ください。

あります。加入は任意で、掛け料は全額所得控除(社会保険料)の対象となり、所得税や住民税が軽減されます。

なお、国民年金基金に加入すると、付加保険料を納付することができます。

詳しくは、役場税務住民課(33-1037)までお問い合わせください。

9月の尾鷲年金事務所職員による「年金相談」は、午後2時まで、役場2階小会議室で実施されますので、ご利用ください。

町では、国民健康保険(40歳未満)による「特定健会場を変更します。」

9月15日(水)午前10時から午後2時まで、役場2階小会議室で実施されますので、ご利用ください。

詳しくは、県戦略企画部統計課(059-224-1205)までお問い合わせください。

10月に開催を予定している紀宝町民運動会(2年ぶり実施)は、新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡散防止のため、令和3年度には開催せず、令和4年度に延期します。

詳しくは、町教育委員会(059-0341)までお問い合わせください。

参加を予定されていた方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

福祉の職場ばらちら見る見学inみえ

県福祉人材センターでは、例年開催している「福祉の職場見学」を新型コロナウイルス感染防止対策として見学に行つた感覚を掴んでいただけます。

「無料法律相談」開催

相続登記はお済みですか?相続を「争族」にしないために!
登記全般、相続・遺言に関する業務、官公署提出書類作成

須川司法書士・行政書士事務所
営業時間: 平日午前9時~午後5時30分
(ご予約により土日・時間外も相談可)

司法書士・行政書士 須川裕充

0735-29-2255 紀宝町成川773番地1(成川バス停近く)

AM8:30 ~ 11:00
モーニング 500円が半額
※広告持続の方限定
有効期間
2021年9/30止

ウミガメ公園 エサやり体験
無料券
お弁当・スイーツが半額
17時以降

ウミガメ公園 0735-33-0300

【調査日】10月20日現在 【対象】無作為抽出した県内の1,704世帯

▼詳しくは、県戦略企画部統計課(059-224-1205)までお問い合わせください。

○高齢者分野
10月11日(月)~17日(日)

○障がい者分野
10月25日(月)~31日(日)

○児童分野
11月8日(月)~14日(日)

【参加費】無料
【動画公開日程】
※閲覧には事前申し込みが必要です。

るような動画をYouTubeで配信します。

三重とこわか国体デモスポーツの中止

▼詳しくは、役場福祉課(033-0339)までお問い合わせください。

8月29日(日)に開催を予定していた「三重とこわか国体」は、8月31日(月)までお問い合わせください。

放送大学は、令和3年度10月入学生を募集しています。

月代から90代の幅広い世代、約8万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。

テレビによる授業だけではなく、学生はインターネットで好きなときに受講する

放送大学は、令和3年度10月入学生を募集しています。

10代から90代の幅広い世代、約8万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。

テレビによる授業だけではなく、学生はインターネットで好きなときに受講する

体デモンストレーションスポート「ラジオ体操」は、新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡散防止のため、開催を中止しました。

▼詳しくは、町教育委員会(033-0341)までお問い合わせください。

8月29日(日)に開催を予定していた「三重とこわか国体」は、8月31日(月)までお問い合わせください。

▼詳しくは、町教育委員会(033-0175)までお問い合わせください。

地域包括支援センター(34)0011
町立図書館(32)4646
まなびの郷(32)0241
神内福祉センター(32)2023
鵜殿福祉センター(32)0957
子育て支援センター(32)4688
防災行政無線(フリーダイヤル)0120-334-119
おかげ間違えのないように!

開催を中心止

11月に開催を予定していた「令和3年度紀宝町文化展」は、新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡散防止のため、開催を中止します。

出展を予定されていた方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▼詳しくは、まなびの郷(032-0241)までお問い合わせください。

放送大学は、令和3年度10月入学生を募集しています。

10代から90代の幅広い世代、約8万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。

テレビによる授業だけではなく、学生はインターネットで好きなときに受講する

放送大学は、令和3年度10月入学生を募集しています。

10代から90代の幅広い世代、約8万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。

テレビによる授業だけではなく、学生はインターネットで好きなときに受講する

整形外科・内科・胃腸科・肛門科
紀宝町内送迎します
(浅里地区除く)



医学博士 富室 徹哉
とみむろクリニック 0735-28-1030

相続、贈与等登記全般、供託手続き等、ご相談ください。
司法書士事務所さいわい
司法書士 庄司幸
三重県南牟婁郡紀宝町井田2140番地
TEL: 0735-32-0228 FAX: 0735-29-7483
E-mail: shihoushoshi-yuki.s@clock.ocn.ne.jp
事務所にお越しの際は、事前に電話ください。



The image shows the front cover of a book titled "心の宝の石" (Heart-shaped Stone) by Kei Tsubaki. The title is written vertically on the left side in large red letters. On the right side, there is a large red circular seal containing the Japanese character "珍" (takara, meaning treasure). Below the seal, the author's name "つばさ けい" is written vertically in red. At the bottom of the cover, the number "65" is printed. The background of the cover is white.

見つけたあなたに幸運が訪れる!?

紀宝の ほいつけた! 珍 その65



01



02

01. 趣味のガーデニングとハート型の石。
02. やわらかい雰囲気のハート型の石。

珍百景を募集 !!

みなさんが見つけた珍百景を募集しています。「なんやこれ?」って思わず言ってしまうような、珍百景情報がありましたら、ぜひ役場企画調整課広報係(☎33-0334)までご連絡ください。お待ちしています。

写真越しではあります、この広報を見たあなたにも温かい気持ちが届き、幸せが訪れるといいですね♪

東さんは「最初、見つけたときは、とても温かい気持ちになりました。まだあるかも知れないと探していると、夢中になり、気がつくとたくさん集まつっていました」と話してくれました。

東さんは、歩くこととか一テンニンゲが趣味で、お庭に合う石を探していたところ、鵜殿の海岸を歩いているときに、たまたまハート型の石を見つけたそうです。

今回の珍百景は、見つけたあなたに幸せが訪れる!「ハート型の石」を紹介します。鶴殿地区の東いづえさんから「ハート型の石を見つけたので、珍百景にどうですか?」との連絡をいただき取材に行くと、庭のところで多くのハート型の石がお出迎えしてくれました。

ひとこと

特集で学んだこと

今月号では、紀伊半島大水害から10年を迎える節目の年についてと、災害の記憶を風化させず、家族と災害について話すきっかけになればとの想いで、特集を組みました。改めて取材に協力していただいたみなさん、本当にありがとうございました。



田中

10年前を振り返り

当時、私は中学一年生でした。親戚の家が危ないということで、高台にある私の家に避難してきたことを覚えてています。結果的に、その家は天井まで漏水し、家中は土石流で汚れ、物があちこちに散乱していました。

当時、手伝えることがあまりなく、留守番をしていたので、被災地の状況を詳しく知りませんでした



大森です。

が、今回の取材を通して、被害を受けた方がたくさんいること、そしてたくさんの人々に支えられ今までのこと改めて感じました。

今回の特集が、防災・減災について再度考えるきっかけとなり、当時を知らない子どもたちに災害の様

(災害が一度と起こらない)ことを願う 大森菜央)